
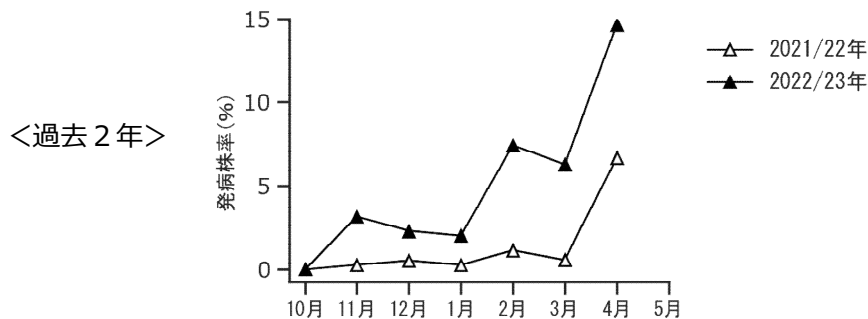
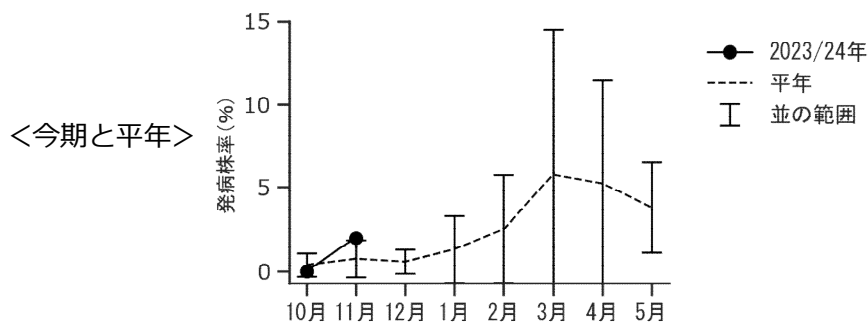


作物	トマト(施設)	地域	沖縄群島
病害虫名	① 黄化葉巻病		
調査結果	11 月の発生量 (平年比)	並	
予 報	11 月からの増減傾向	→	
		12 月の発生量 (平年比)	並
予報の根拠		平年の発生量の推移 (→)	

調査結果


発病株率の推移



・発生施設率40.0% (平年 : 20.0%)

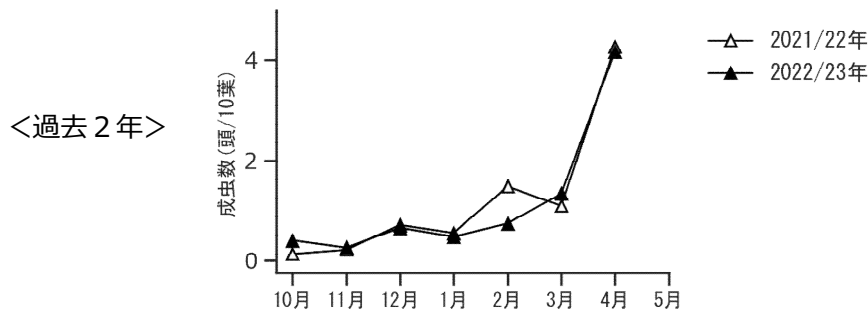
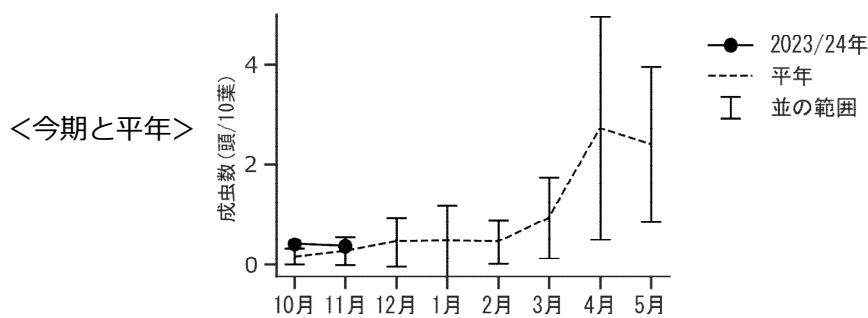
防除のポイント

- ・媒介虫であるタバココナジラミの防除を徹底する。
- ・伝染源となるムラサキカタバミやノゲシ等の雑草除去に努める。
- ・罹病株や摘葉残さは伝染源となるため、施設外に持ち出しビニール袋に入れるなどして密閉処分する。

作物	トマト(施設)	地域	沖縄群島
病害虫名	② タバココナジラミ		 <p>成虫</p>
調査結果	11 月の発生量 (平年比)	並	
予報	11 月からの増減傾向	→	
	12 月の発生量 (平年比)	並	
予報の根拠		平年の発生量の推移 (→)	

調査結果

成虫数の推移



・発生施設率80.0% (平年 : 45.7%)

防除のポイント

- ・本種はトマト黄化葉巻ウイルスを媒介する。
- ・多くの雑草が発生源となりうるので、施設内外の雑草除去に努める。
- ・施設の出入口や天窓は目合いの細かいネット等で被覆し、成虫の侵入を防ぐ。
- ・黄色粘着テープ等により、早期発見・防除に努める。
- ・薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避け、気門封鎖系等の薬剤も利用する。
- ・幼虫は下位葉の葉裏に多いことに留意しながら薬剤散布を行う。



幼虫